

わたしの街 Kasama Magazine

2023年

3

No.204



<https://www.city.kasama.lg.jp/>

特集 1 合気道開祖、修練の地
特集 2 魅力ある学校給食を提供します！



ギャラリロード周辺（空撮）

脱炭素先行地域への挑戦

文・笠間市長 山口 伸樹

市では、環境省が取り組んでいる全国100か所の「脱炭素先行地域」への選定を目指して、2月に行われた第3回募集に申請を行いました。これまでに全国で46地域が選定されており、笠間市は第1回に挑戦しましたが、努力が足りず不採択となりました。今回新たな計画をもとに、応募しました。

笠間芸術の森公園やギャラリロード周辺をモデル地域とし、地元行政区・商店会・茨城県・関係機関と協力して、地域振興と合わせた脱炭素を目指す計画です。

地域内の住宅・事業所・公共施設への太陽光発電・蓄電設備の設置、省エネ対策、自転車などエコな移動手段の活用、笠間焼の窯への再エネルギー利用、笠間芸術の森公園の駐車場を活用した太陽光発電等が事業の中心となります。

提案が選定されると、事業に対して3分の2の補助金が交付され、計画を進めるうえで財源的に大きな支援となります。

また、本市が環境対策へ取り組む姿勢を見せることができます。

4月に結果が出ます。提案内容は後日、ホームページで公表してまいります。

めざせ、脱炭素社会。



「環境負荷ゼロへの挑戦」

市では、プラスチックごみやCO₂の排出量削減に向けて取り組みを進めています。一例を紹介します。

●「ボトルtoボトル」水平リサイクル

サントリーグループと協定を締結し、ごみ集積所から回収されたペットボトルと同じ量が「サントリー製飲料のペットボトル」として生まれ変わること、プラスチックごみの減量につながります。

令和4年4月から12月までの回収量

↓56,408 kg

(500mlペットボトル約282万本分)

●小型家電リサイクル

不要になった小型家電製品（品目指定あり）の無料回収を行っています。回収後は処理業者へ引き渡し、選別をしてアルミや真鍮が取り出され、再利用されます。

令和4年4月から12月までの回収量

↓990 kg

●廃食用油回収

未使用・使用後を問わず廃食用油（植物由来のもの）の無料回収を行っています。回収後は再生業者へ引き渡し、精製してバイオディーゼル燃料や石けんなどに利用されています。

令和4年4月から12月までの回収量

↓1,890ℓ

資源物の適切な分別・回収にご協力ください。



市ホームページ

問 資源循環課（内線129）



Contents

- 4 特集1 合気道開祖、修練の地
8 特集2 魅力ある学校給食を提供します！
10 ダイバーシティ笠間を目指して
11 からだと向き合う
12 情報しっとく日和
19 図書館
20 Face to Face
21 HOT PEOPLE
最近のまちの話題をお届けします
24 コンデキ
こんな出来事ありました
27 はじめてのお誕生日
28 第52回 笠間つつじまつり



[表紙]

市内の合気道ゆかりの場所や演武大会、稽古など合気道にまつわる写真を集めました。

[題字]

紫芳さん（書作家／大古山在住）

お知らせ

●窓口延長サービス

日曜日：市役所本所 8:30～12:00 市民課（交付業務のみ）、収税課（月末のみ）

※年末年始（12月29日～1月3日）を除く ※上記以外の窓口の延長は行っていません。

●SNS

最新の情報は
市公式SNSで
チェック！



メールマガジン
かさめ〜る



●4月の休日救急診療当番（9:00～17:00）

毎週日曜 笠間市立病院 TEL.0296-77-0034

4月29日（土） ともべ内科クリニック
TEL.0296-70-5500

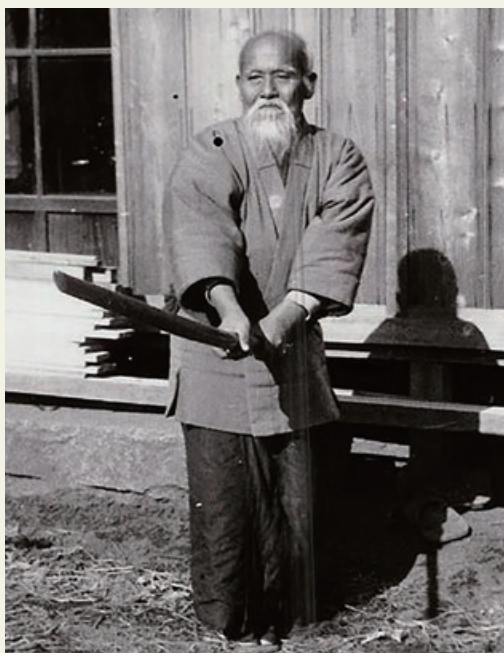
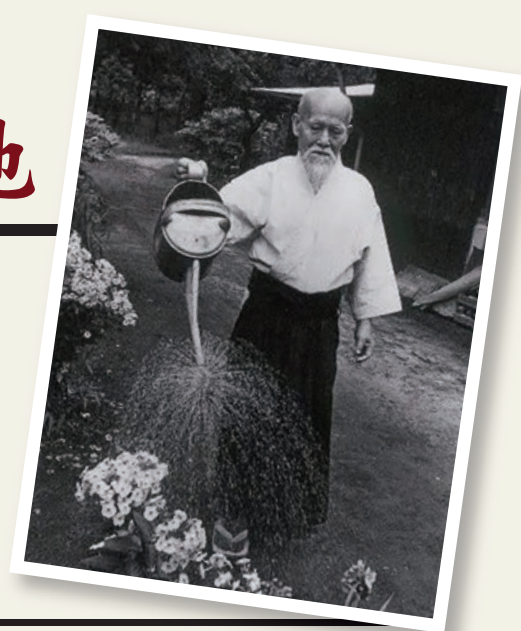
※平日夜間19:00～21:00（土曜日・祝日・年末年始を除く）は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。

※当番医は変更になる場合がありますので電話確認の上、受診してください。
※急な病気で心配なとき、医療機関をお探しのときは以下をご利用ください。
24時間365日対応です。

子ども救急電話相談 短縮ダイヤル #8000 または TEL.050-5445-2856
おとな救急電話相談 短縮ダイヤル #7119 または TEL.050-5445-2856

合気道開祖、修練の地

笠間市には、合気道開祖、植芝盛平翁^{うえしばもりへいおう}によって創建された合気神社と道場があり、開祖が農業をしながら長い期間修行した、合気道に大変ゆかりの深い地です。JR岩間駅東口に開祖の胸像が、岩間駅東大通り線には開祖の写真と道歌の碑が5基、設置されています。また、世界で唯一の合気神社の境内には、開祖の銅像があります。



合気道とは

開祖、植芝盛平翁が日本伝統の各種武術を研鑽し、さらに精神的修養を経て創始した現代武道です。

他者と優劣を競うことを目的としないため、試合はありません。お互いを尊重するという姿勢を貫く合気道は、年齢・性別・国籍などを問わず、誰でも稽古できます。

道歌のご紹介

開祖は数々の道歌を残しています。その中のひとつをご紹介します。

『^{うるわ}美^{あめつち}しき^{みすがた} この天地の御^{ぬし}姿は^{いっか}主^{いっか}のつくりし^{いっか}一家^{いっか}なりけり』

この地球上にある全ての物は神様が作られたものであり、みんな一つの家族であるという意味です。合気道の稽古を通して和合の心を学ぶという、世界平和にも通じるものであると言えます。

植芝盛平翁の略歴

- | | |
|-------|---|
| 1883年 | 12月14日、和歌山県西牟婁郡西ノ谷村（現・田辺市）で生まれる |
| 1912年 | 北海道紋別郡白滝村（現・遠軽町）に開拓団長として移住し、大東流柔術の教えを乞う |
| 1919年 | 京都府綾部町（現・綾部市）に移住し、精神的修養に励む。翌年植芝塾を開設 |
| 1931年 | 東京都新宿区に合気道専門道場「皇武館」（現・合気道本部道場）を開設 |
| 1942年 | 正式に「合気道」と呼称する。岩間町（現・笠間市）に移住 |
| 1944年 | 秋、合気神社（本殿）が完成 |
| 1945年 | 夏、合気神社附属道場（合気道修練道場＝現・茨城支部道場）が完成 |
| 1962年 | 8月7日、岩間町で「植芝翁武道研修60年記念奉祝合気神社大祭」開催 |
| 1969年 | 4月26日、逝去（86歳）。岩間町名誉町民に推挙される |



合気道ゆかりの地

合気道開祖植芝盛平は明治16年、和歌山県西牟婁郡西ノ谷村に生まれました。29歳の頃、北海道紋別郡白滝村に開拓団長として移住しました。そこで大東流柔術の武田惣角氏に出会い、開拓のかたわら7年間武道の修行に励み、その後大正8年、京都府綾部町で宗教家の出口王仁三郎師の説法を受けながら「植芝塾」道場を開き、約7年間修行しました。昭和6年には東京都新宿区に合気道専門道場「皇武館」を開き、指導にあたりました。

昭和10年頃から岩間町に土地を購入し始め、昭和17年の移住時には約2万坪になっていました。この地に住むにあたり、開祖はかねてからの念願を実施するための構想が3つありました。

- ①合気神社の建立
 - ②野外道場を設け、合気道を心ゆくまで伝授し錬成させる
 - ③武農一如の生活をする
- 戦後、東京の合気道本部道場と岩間の地を往来し、修行と弟子の養成を行いました。27年間を過ごした笠間市は、合気道にとってもゆかりの深い地なのです。

一友好都市

開祖のゆかりの地として平成13年（2001）5月、田辺市、遠軽町（当時は白滝村）、笠間市（当時は岩間町）の間で友好都市の盟約を結び、平成20年2月23日に綾部市が加わった4市町の間で、改めて友好都市宣言書を取り交わしました。

合気道開祖の直弟子にインタビュー



1955年頃、合気神社の前で（前列右から2番目が磯山師範）



いそやま ひろし
磯山 博 さん

合気会 茨城支部道場 相談役
合気会本部師範
合気道八段
合気道歴 73年

入門したきっかけ

入門したのは昭和24年(1949)で、当時は今と違って学校でも喧嘩が当たり前のことだった。喧嘩して負けたくないかった12歳の私はある日、友達に合気道の技をかけられて、「これは喧嘩に使えるな」と思い、入門した。

第一印象

※弟子は開祖を大先生と呼びます

当時、道場には畳がなく、板の間に座って、合気道開祖の植芝盛平大先生を待っていた。私の前に正座した大先生に「入門したい」と言ったら、子どもの私にも、ちゃんと手をつき挨拶してくれた。「私は植芝です。しっかりやりなさい」その言葉は今でも頭に焼きついている。大先生は当時66歳だった。

当時の道場周辺

道場に隣接する合気神社から岩間駅までは、家が4軒ほどしかなく畑ばかりだった。風向きにもよるだろうが、大先生が神社で祝詞をあげたとき、駅にいた人まで大先生の声が聞こえたらしい。道場の周りはクヌギ林だった。牛や馬を飼っていた人は、朝早く勝手に道場の敷地に入って、餌になる草を刈るので、怪しい音を聞いて

た内弟子が木刀で叩いて追い払ったことがあった。そのため「あそこは近寄っちゃいけない」と評判になった。

植芝盛平開祖に関する思い出

大先生は当時、合気神社から西側へ100メートルぐらい離れたところに住んでいた。どんなに強い雨が降ろうとも雪が降ろうとも、午後7時には必ず稽古を始めた。

ものすごい雨の日だったある日、私と友人の2人しか道場にいなかった。「さすがの大先生もこの雨では来られないだろう」と2人でボクシングをしていたところ、戸が開き、大先生はいつものように稽古を始めた。私たちへ苦言の一言もなく、子どもながらに大先生の心の大きさを感じた。稽古に来ていたのが私一人でも、大先生は一对一で稽古をつけてくれた。また、大先生から実際に技をかけてもらい、指導を受けたことが印象に残っている。

合気道の魅力は

いろいろな人と稽古をするのは魅力の一つ。今この長い人生を振り返ってみると、合気道をやってきたおかげで、人生を楽しむことができています。合気道が縁で、20か国へ行った。今でも新しい友達ができる。

それと、腹が立っても少し我慢できるようになったことも魅力。

一日どれぐらい稽古をするのか

稽古は昔から一日一時間。最初の頃は月に一回しか休みがなかった。で、入門してから21歳ぐらいまでは毎日稽古をしていた。東京の大学へ入っても、朝5時半発の蒸気機関車に乗って大学へ行き、勉強して帰ってきて、夜は稽古に行っていた。

合気道に興味を持っている市民の方へ

関心がある方は、まずは一日も早く見学や実際の体験をしてみしてほしい。

ここ数年、親子で合気道に励む方たちも増えています。親子で稽古をしてよかったことについてお聞きしましょう！



父親：西野 睦司さん(三級、合気道歴3年)
息子：東成さん(17歳)、玄成さん(12歳)

父「息子と毎週一緒に稽古してるので、合気道の話などでコミュニケーションを取れることが一番いいところだと思います」

今 国内外から参加、合気神社例大祭

合気神社では、毎年4月29日に合気神社例大祭が行われ、国内外から多くの方(通常は1,000名以上)が参加し、開祖の子孫である植芝守央道主、植芝充央本部道場長による奉納演武に大きな注目が集まります。また、笠間市では子どもの頃から合気道に触れる機会を作るために、市内中学校で合気道の授業を行っているほか、岩間合気道スポーツ少年団が岩間武道館で、小学1年生から中学3年生までを対象に稽古を行っています。心身の鍛錬はもとより、礼儀作法、人を思いやる心を学びます。



世界を繋ぐ武道



笠間市 から 世界へ

2019年にポーランドで開催された、合気会茨城支部道場の稲垣繁實師範による講習会では14か国の方が参加しました。



世界 から 笠間市へ

「いきいき茨城ゆめ国体2019」のデモンストレーションスポーツ合気道大会で11か国の国際合気道連盟員も演武しました。

笠間市の岩間地区は合気道の4大ゆかりの地の1つであり、合気道家にとっては、ぜひ一度は訪れてみたい聖地です。「いきいき茨城ゆめ国体2019」は、世界中の合気道家が参加し、笠間市で道主や合気道の伝説的師範の前で演武ができたことは、大きな名誉であり、大変貴重な経験でした。

現在、約140の国と地域に合気道をしている人がいます。国際合気道連盟サミットや国際セミナーが定期的に開催されるほか、マルチスポーツの国際大会で合気道の演武が行われています。試合のないユニークな武道であり、言葉が違って相手と一緒に稽古することで、合気道という一つの共通言語で結ばれており、友情を築き、互いに学び合うことができます。



いざわ 敬さん
井沢 敬

国際合気道連盟 (IAF) 副理事長
合気道七段
合気道歴 53年

国際合気道連盟代表よりコメント

合気神社・道場と稽古風景



Interview

昔は内弟子は住み込みで生活し、先生と共に道場の管理をしながら修行していました。1970年頃から海外の方も訪れ、今までに30か国以上の修行者が住み込み研修をしました。リピーターも多く、一年間に100名以上の方が稽古に励んだこともありました。住み込みで合気道の稽古をしていたお二人に当時の思い出などをうかがいました。



Dia Moberg
ピア・モーベリさん

理合合気道道場 道場長
スウェーデン ヨーテボリ市在住
合気道六段
合気道歴 44年

自己紹介

異文化コミュニケーション分野の講師をしながら、約200人が所属する合気道道場を持ち、週に3~4回指導しています。また、日本や合気道に関する子ども向けの本を執筆しています。今年4月、若手の稽古生向けに企画している合気道を通じた国際文化交流ツアーで笠間市を訪れるので、とても楽しみにしています。

市内で修行したことについて

1988年に初めて岩間で齊藤守弘先生のもとで修行して以来、何度も住み込み研修をしました。

道場での生活が忙しく、あまり自由な時間はありませんでしたが、愛宕山に登る途中にあった入浴施設に連れて行っていた記憶があります。笠間の陶炎祭や音楽祭にも行きました。自転車で買い物に行くのも楽しかったです。初めて岩間を訪れたときに買ったTシャツを、今も持っています。

特に印象に残ったこと

当時お世話になっていた齊藤先生の70歳のお祝いの時、先生が刀で誕生日ケーキを切ったことです。



Mark Larson
マーク・ラーソンさん

ミネソタ合気修練道場 道場長
アメリカ合衆国 ナオデン市在住
合気道六段
合気道歴 30年

自己紹介

大学で教授として、英語と日本文化、合気道を教えています。私が住んでいるナオデン市は、昔の岩間のように果樹園や畑が多く、自然が豊かなところです。

私は、合気道のおかげで世界中の人々と出会いました。今はミネソタ州ナオデン市で、日本伝統の合気道を一人でも多くの人に伝えるため、日々、合気道稽古に励んでいます。

市内で修行したことについて

1992年に秋田県へ留学生として訪れた時、合気道を始めました。翌年、合気神社例大祭で初めて岩間へ行き、10回以上岩間の道場で齊藤^{さいとう}守弘^{もりひろ}先生のもとで住み込み研修をしました。その後、1997年に岩間へ引っ越し、2001年まで岩間町教育委員会に勤めながら稽古をしました。道場では質素で厳しい生活でしたが、30か国もの人々が一緒に修行をしたこともありました。

地域の方との交流

小中学校での英語の指導や、町のパンフレットの翻訳、広報紙の記事を書く仕事をしていました。また、町のイベントや合気神社例大祭などにも参加しました。岩間の公民館と武道館では、国際交流や合気道イベントも行いました。



笠間が誇れる合気道。
市民の皆さんが身近に感じる
きっかけになれば！

問 秘書課 (内線225)

開祖の道場は現在、茨城支部道場として、祝日を除いて毎日稽古を行っています。
地元で生まれ、世界に広まった合気道に興味をわいた方は、ぜひ見学・体験にお越しください。

Information 公益財団法人 合気会 茨城支部道場

🏠 笠間市吉岡 27-1

☎ 0299-45-6071

🕒 稽古時間：平日 19時～/土曜日 17時～/日曜日 10時～

魅力ある 学校給食を 提供します！

学校給食は食育の「生きた教材」として活用できることから、安心・安全な地場産材を使用し、子どもたちに食物の生産等にかかわる人々への感謝の心を育むとともに、生産者との交流・会食を通じ社会性を身に付けてもらうことを狙いとしています。今年度は、物価上昇に伴い給食の食材も高騰しているため、保護者の負担を軽減しつつ給食の質を落とさず、また、給食費を値上げすることの無いよう食材費の高騰分の一部を補填しています。また、笠間産の食材を使用した給食の提供など、笠間の魅力ある献立を通して食文化を継承していくため、栄養教諭が中心となり安心・安全な学校給食を提供しています。



主な取り組み



Initiative 01

[学校給食費負担軽減事業]

物価上昇に伴う保護者の負担軽減のため、食材費の高騰分^{ほてん}を補填
20,037千円 (1食あたり30円)

Initiative 02

[学校給食生産者支援事業]

市内事業者・生産者の支援のため、笠間市産食材を使用した献立提供 12,942千円

1. 笠間市産豚肉
2. 笠間市産栗
3. 常陸牛

これらの食材を使用することで、普段は給食に提供できない献立やデザートを提供することができました。

※その他、モンブランの提供もしています。

Initiative 03

[台湾との食を通じた文化交流]

台湾フルーツ (バナナ・マンゴー・パイナップル) の提供、台湾の方と交流給食を実施

Initiative 04

[有機米&有機野菜の提供]

岩間産有機米・有機野菜 (ほうれん草・小松菜) を使用した献立

期日: 令和4年12月8日

場所: 岩間中学校



児童・生徒の健康増進および食育の推進を図るために望ましい栄養素量として、国が学校給食摂取基準を定めています。右の数値は、主な栄養素について、小学校中学年と中学生の学校給食摂取基準 (1食あたり) を表しています。

学校給食の献立は、笠間市産コシヒカリをはじめとする、季節の食材や地域の農産物を活用し、郷土料理や行食事など多く取り入れています。

また、色合い・味・調理法などに工夫を凝らして作られていて、普段の食事では摂取しにくい豆類・海藻類などを積極的に使用し、どの献立も、子どもたちに必要な栄養素をバランス良く摂取できるように計算されています。

学校給食摂取基準 (1食あたり)

小学校
中学年

エネルギー 650 kcal
たんぱく質 学校給食摂取エネルギー全体の 13%~20%
脂質 学校給食摂取エネルギー全体の 20%~30%
食塩相当量 2.0 g 未満

中学生

エネルギー 830 kcal
たんぱく質 学校給食摂取エネルギー全体の 13%~20%
脂質 学校給食摂取エネルギー全体の 20%~30%
食塩相当量 2.5 g 未満

有機米や有機野菜の提供に取り組んでいます

市では学校給食の食材選びの際、地産地消を第一に心掛けて積極的に取り入れています。最近では、地産地消の取り組みの一つとして、健康や環境にやさしい有機農産物への関心が高まっており、「オーガニック給食」として、有機米や有機野菜を使用した献立を提供する市町村が増えています。

昨年は「有機農業の日」（12月8日）に岩間中学校で、農薬や化学肥料を使わずに育てたお米と野菜を使った給食をモデル的に提供しました。当日は、生産者の方にも来校してもらい、交流給食を行いました。初めての試みでしたが、SDGsにも繋がる取り組みであり、生徒が生産者との交流を通して、より安心・安全な食材を知ることができる有意義な機会となりました。今後は、提供できる学校を増やしていく予定で、来年度は北川根小学校をモデル校に選定し、特別栽培米・有機野菜の提供を進めていきます。

※有機栽培米…農薬、化学肥料を3年以上使っていない田んぼで栽培。JASの認定を受けている。

※特別栽培米…農薬、化学肥料を不使用、もしくは使用を生産地の慣行栽培の5割以上減らして栽培。

生産農家さんが来てくれました

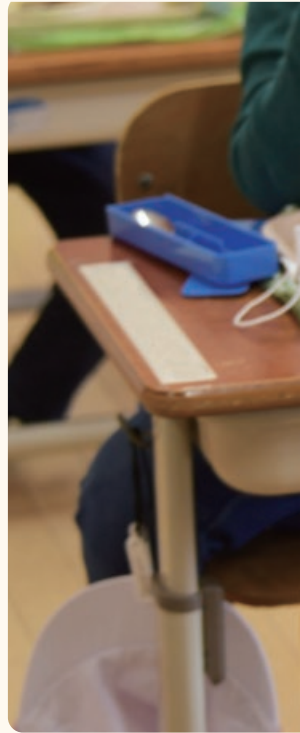


「オーガニック給食」

（岩間中学校で実施）

◎メニュー

- ・無農薬のご飯
（※普段は笠間市産コシヒカリを使用）
- ・無農薬野菜を使ったガーリックサラダ
- ・無農薬野菜を使ったほうれん草の味噌汁
- ・ハンバーグきのこソース
- ・牛乳



有機野菜生産者
（株）ヴァレンシア 奥谷さん

生徒たちの前で野菜のことを話すときは、とても緊張しました。久しぶりに学校で、そして中学生の皆さんと一緒に給食を食べることができてうれしかったです。

私は、皆さんのお父さんとお母さんが中学生だったころから、無農薬のお米作りに興味をもち、試行錯誤して最近ようやく実績ができました。皆さんに味わっていただきたいと思います。

有機栽培米生産者
生駒さん



子どもたちの声

「ご飯やサラダが特に美味しかった」
「白米がとても美味しかった」

というコメントからも、生徒たちに地元の農産物のおいしさや生産者の思いが伝わるひとときとなりました。

問 学務課 おいしい給食推進室
(TEL.0296-72-1500)



ダイバーシティ 笠間 を目指して

笠間市は、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向などにかかわらず一人ひとりが尊重され、多様な人たちが活躍できる「ダイバーシティ社会」の実現を目指しています。

ダイバーシティ社会の実現に向けて笠間市では「意識の醸成」「職場や生活環境の整備」「広い視野・多様な価値観を持つ人材の育成」の3つの方針をいばらきダイバーシティ宣言に登録し、取り組みを進めています。

問 秘書課（内線224）



誰もが暮らしやすく 自分らしく生きる 「地域共生社会」

団体名：共生つばさの会
活動：男女共同参画の推進

今回は「意識の醸成」の取り組みとして、昨年8月にいばらきダイバーシティ宣言を行った「共生つばさの会」を紹介します。

宣言を行ったきっかけ

私たちの団体は、男女共同参画社会基本法に基づき、「男性と女性が均等に利益を享受できる社会の実現」を目指して、啓発活動に取り組んできました。さらに、多様な人たちが暮らしやすく活躍できる「ダイバーシティ社会の実現」に貢献できたらと思い宣言をしました。

これまで茨城県男女共同参画推進員としても活動し、また茨城県ダイバーシティ推進センターの研修にも参加してきましたので、この宣言をすることによってさらに推進できることを期待しています。

具体的な取り組み

現在、笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」を拠点に「男はこうあるべき、女はこうでなくてはならない」という思い込みにとらわれないで自分らしく生きよう！ということを川柳にして皆さんにわかりやすく発信しています。

男女共同参画という言葉には抵抗がある人でも、多様性の尊重に異議を唱える人はいないでしょう。女性、障がいのある人、LGBTQの人、さまざまな人たちが公正にその人らしくのび

やかに生きることができると社会を作りたい、その思いで啓発活動に取り組んでいます。

今後について

地域には子育てや介護、医療、就業、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）、その他さまざまな課題を抱える人がいます。今後はこれまでのような啓発活動だけでなくとまらず、男女共同参画を直接目的としない多様な団体とも連携・協働しながら、このような課題に対応する機会を積極的に作っていききたいと思っています。

地域の皆さんとともに、多様な視点を活かしてダイバーシティ社会の実現を目指します。



いばらきダイバーシティ宣言 に登録しませんか

募集中

県では多様性を認め合う社会の実現のため、「いばらきダイバーシティ宣言」の趣旨に賛同する企業や団体を募集しています。宣言に興味のある団体等の方は、ぜひお問い合わせください。

問 茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」
TEL 029-233-3982





令和5年度 健康診査(集団健診)の お知らせ



まもなく、健康診査の予約が始まります。健診(検診)は定期的に受診し、その結果をご自身の健康管理に活かしましょう！

健診の結果の活かし方

①健診結果の確認

健診を受けたら、結果に異常が無いか確認しましょう。

②生活習慣の改善

基準値から外れている(外れそうな)項目がある場合は、生活習慣改善に取り組みましょう。異常が無かった場合も、この機会に生活習慣の見直しを行うことが大切です。改善方法に悩む場合は、かかりつけ医や保健センターにご相談ください。

③毎年必ず受診しましょう

健診は毎年受診し、継続的にご自身の健康状態を確認することが大切です。また、がん検診では多くの早期がんが見つかることから、定期的に受診し早期発見・早期治療を心がけましょう。

【令和5年度の健康診査(集団健診)の予約方法について】

以下の3つの予約方法で受け付けます(日程等の詳細は、折り込みの「令和5年度保健センター年間予定表」を参照ください)。次のいずれかの方法で早めに予約してください。定員になり次第締め切ります。

◆予約方法1

インターネットのみの先行予約

3月13日(月)

午前8時30分より開始



おすすめ

インターネット予約は一度登録すると、
次年度から大変便利に活用できます！

スマホからの予約手続きが不安な方は、スタッフ
がお手伝いする窓口を設けます。

【インターネットお助け窓口】

※ご自分のスマホを必ずお持ちください。

開設日：3月13日(月) 午前9時～11時

会場：保健センター

◆予約方法2

期間限定のコールセンターでの予約

(茨城県総合健診協会 健診予約センター)

3月22日(水)～25日(土)の4日間

午前9時から午後5時まで

予約専用電話 TEL.0570-077-150

◆予約方法3

保健センターの窓口、電話での予約

4月7日(金) 午前8時30分開始

(土・日・祝日は除く。午後5時15分まで)

※保健センターの窓口・電話では、空きがあれば健診
日前日まで申し込みが可能です。

問・申 保健センター TEL.0296-77-9145 〒309-1734 笠間市南友部1966-1(地域医療センターかさま内)



かさま健活スタイル

3月の強化項目

運動不足解消！
「ウォーキング」



月ごとの強化項目を取り入れて
自分のところからだにちょっといい健康づくり

10分でも20分でも！無理のない範囲のウォーキングで、運動不足を解消しましょう。

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145



情報 しくとく日和

知って得する暮らしの情報を紹介します。
気になる情報を見つけたら、アクションをおこしましょう。

※イベント等は、新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止となる場合があります。

🕒 日時 📍 場所 💰 料金 ❓ 問い合わせ 📄 申し込み

- 👶 子育て
- 📖 教育
- 🏃 スポーツ
- 📢 募集
- 🗣️ 講演
- 🎨 展覧会
- 📍 イベント
- ❓ 相談
- 📄 お知らせ

国民健康保険「人間ドック・脳ドック」費用の一部を補助します

国民健康保険に加入している皆さんの生活習慣病などを予防するために、人間ドック・脳ドックの受診費用の一部を補助します。

詳細は、3月16日発行の広報かさま「お知らせ版」でお知らせします。

- 対象者** (1) 令和5年4月1日現在40歳以上で、受診日に74歳以下の笠間市国民健康保険の被保険者
(2) 国民健康保険税を完納している世帯の方

受付期間 4月7日(金)～21日(金) ※土日は除く

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

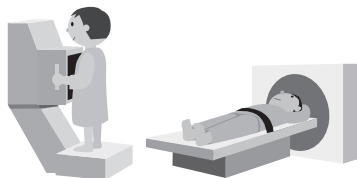
申 応募用紙に必要事項を記入のうえ、窓口あるいは郵送で提出してください。

※応募用紙は、本所保険年金課・各支所国保担当窓口にあります。

※結果は、後日通知します。応募者が定員を超えた場合は、抽選となります。

注意事項 脳ドックについては、令和3年度・4年度に市の補助を受けた方は応募できません。

問 保険年金課(内線144)



農業集落排水事業が公営企業会計に移行します

笠間市の農業集落排水事業は、令和5年4月1日から現在の「官公庁会計(特別会計)」を、地方公営企業法を適用した「公営企業会計」に移行し、すでに公営企業会計として運営している公共下水道事業とともに、経営状況をより明確にして経営の健全化、効率化を図っていきます。

○会計方式の違い

- ・「官公庁会計(特別会計)」とは、現金の収入・支出の事実に基づいて経理する現金主義・単式簿記による会計方式です。
- ・「公営企業会計」とは、現金の収入・支出が伴わなくても経済活動の発生という事実に基づき、その発生の都度、記録・整理する発生主義・複式簿記による会計方式です。

○公営企業会計移行の効果

- ・貸借対照表や損益計算書などを作成することで、経営状況が明確になります。
- ・減価償却の考え方を導入することで、資産の老朽化を把握でき、更新費用の試算もできるようになります。
- ・財務書類を活用した分析により、経営意識の向上が図られます。

公営企業会計への移行に伴う、使用者の皆さんの各種手続きや支払方法の変更はありません。

問 下水道課(内線71111)

個人年金保険のススメ

新年1月、2月にかけて、当店での一番人気の商品は「個人年金保険」でした。

【個人年金保険】は老後に必要な生活資金準備のため、公的年金の上乗せとしてご加入いただく**積立型**の保険です。運用のタイプとして「円建て」「外貨建て」の2種類があり、最近では米国ドル建ての商品が人気です。もちろん個人年金保険料控除の対象となるため、税金の負担を軽くすることができます。

将来の自分のために、始めるか始めないかはあなた次第！ぜひお気軽にお問い合わせください。(土曜日も営業しています)



やさしい保険プラザ

保険募集代理店 株式会社オールワンエージェント

住所：笠間市住吉1567-39
TEL：0296-71-9050





産前産後期間の国民年金保険料が免除となります！

国民年金第1号被保険者が出産した場合、出産前後の一定期間、国民年金保険料が免除されます。

○免除期間

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間（産前産後期間）の国民年金保険料が免除となります。

多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。

免除が認められた期間については、保険料を納めた期間として扱われます。

○対象者

妊娠85日（4か月）以上の出産（死産、流産、早産、人口妊娠中絶を含む）をした方のうち、産前産後期間に「国民年金第1号被保険者期間」を有する方



○届出時期

出産予定日の6か月前から届出可能です。届け出はお早めに。

○手続きに必要なもの

- ・ 出産前に届け出をする場合：
母子健康手帳など、出産予定日を明らかにするもの
- ・ 出産後に届け出をする場合：
出産日は市区町村で確認できるため原則不要
ただし、被保険者と子が別世帯の場合は出生証明書など
出産日および親子関係を明らかにする書類
- ・ 本人確認ができるもの（マイナンバーカード、運転免許証等）
- ・ 年金手帳または基礎年金番号通知書
- ・ 委任状（本人または世帯主以外が窓口で申請する場合）

○届け出・問い合わせ

本所 保険年金課（内線142）

笠間支所 市民窓口課（内線72123）

岩間支所 市民窓口課（内線73182）



茨城県近代美術館 企画展「速水御舟展」

30年という短い画家生活ながら、次々と画風を変化させ、近代日本画の中心にあり続けた日本画家・速水御舟（1894-1935）の画業をたどります。

🕒 3月26日（日）まで

午前9時30分から午後5時まで

（入場は午後4時30分まで）

※3月13日（月）は一部作品の展示替えのため、企画展示室は休室。所蔵作品展のみ開催。

🎫 一般1,100（1,000）円／満70歳以上550（500）円／

高大生870（730）円／小中生490（370）円

※（ ）内は20名以上の団体料金

※春休み期間を除く土曜日は高校生以下無料

※障害者手帳・指定難病特定医療費受給者証等をご持参の方は無料

※3月11日（土）は満70歳以上の方は無料

WEB予約をおすすめします。

県近代美術館ホームページで「日時指定WEB整理券」

（無料）を取得された方は優先入場となります。

📍 茨城県近代美術館（水戸市千波町東久保666-1）

TEL.029-243-5111



速水御舟《鍋島の皿に柘榴》1921年

【4月新施設オープン!!】保育士・児童指導員さん募集中!

【あていんの働く環境】

- ★残業時間はほぼなし。持ち帰りの仕事も原則禁止!
- ★子育て世代多数在籍。育休産休復帰率も100%!
- ★4時間～勤務OK! 勤務時間に関してはご相談ください!

【業務内容】

発達障がいを持ったお子様が「できる」を一つずつ重ねていくサポートをする仕事です。もちろん未経験でもご活躍いただける研修制度や、定期的なスタッフ同士での情報交換会などもあるので、ご安心ください! お子様の未来と一緒に照らしていきませんか?

【条件】

〈パート〉
時間：8:30～19:00の内の4時間～OK!
給与：保育士 1,200円/時～
児童指導員 1,030円/時～
〈正社員〉
時間：8:30～17:30/10:00～19:00
給与：保育士 237,000円/月～
児童指導員 227,000円/月～

【必要資格】

- ・保育士資格をお持ちの方!
- ・児童指導員任用資格をお持ちの方!
- ・教育、社会、心理系の学部学科卒の方!



あていんぱらすわん

「関わるすべての人に豊かな未来を」
児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業を
運営しております!発達障がいを持ったお子様の未来のために、
一緒にサポートしていきませんか?

採用サイトは
こちらから!



採用公式
Instagramは
こちらから!

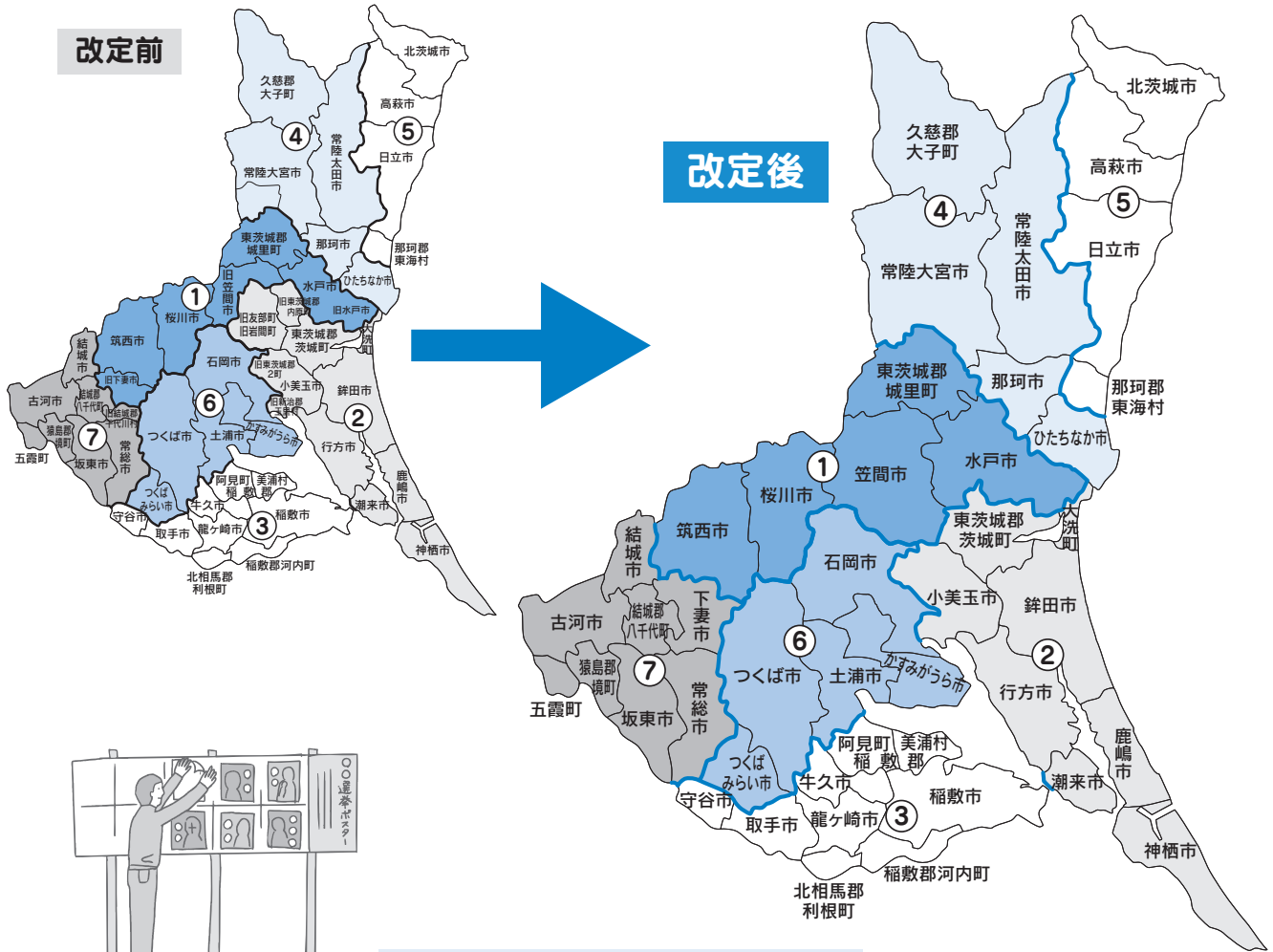


茨城県笠間市来栖99-3
TEL : 0296-71-8098



衆議院議員総選挙の小選挙区が改定されました

これまで、旧笠間市が第1区、旧友部町および旧岩間町が第2区となっていたのですが、次回の衆議院議員総選挙から新たな選挙区で選挙が行われます。なお、笠間市は全地区が第1区となります。



問 市選挙管理委員会（総務課内：内線207）

？ 暮らしの相談

特設無料人権相談

- 🕒 4月19日（水） 午前10時～午後3時
- 📍 市役所笠間支所
- 🗨️ 水戸地方法務局
(TEL.029-227-9919)

行政書士無料相談会

- 🕒 4月19日（水） 午後1時～4時
- 📍 市役所本所
- 🗨️ 茨城県行政書士会
(TEL.029-305-3731)

行政相談

- 🕒 4月26日（水） 午後2時～4時
- 📍 友部公民館
- 🗨️ 秘書課（内線225）



朝の時間を有効活用！運動不足の解消にも！



初心者大歓迎！60歳以上のスタッフ、
男性・女性関わらず活躍している職場です！

毎日同ビルにて

マイペースに働けます♪

- 【資格】18歳以上・要原付免許・未経験者歓迎 ※学歴・職歴・性別一切不問
- 【給与】5万～15万（配達エリア・部数によって変動）
- 【時間】2:00～6:00の中で実働2時間程度～ 【休み】シフト制



佐藤新聞店 【応募】まずはお気軽にお電話下さい。0296-72-0330



伐採する前にご相談ください！



森林の立木を伐採するときは、届け出が必要です（「伐採造林届」）。

自宅の庭木などを除いて、自宅の裏山や街中の平地林も含め、県の定める地域森林計画※の対象となっている民有林の伐採（間伐等を含む）をする場合は、原則として事前に届け出が必要です。

※地域森林計画は、「いばらきデジタルマップ」で公開されています。

<https://www2.wagmap.jp/ibaraki-sp/TopPage/Index> 地域づくり→森林計画図（茨城県）

◆伐採造林届の添付書類が統一されます

令和5年4月から

伐採造林届の添付書類について、森林法施行規則に基づく統一な運用に見直されます。

書類の添付は義務となりますので、該当するものをご確認していただき、必ず添付をお願いします。

【主な添付書類】

- ・ 森林の位置図／区域図
- ・ 届出者の確認書類（個人／法人で異なります）
- ・ 他法令の許認可関係書類
- ・ 土地の登記事項証明書等（固定資産税納税通知書等でも可）
- ・ 伐採の権原関係書類（契約書や承諾書など）
- ・ 隣接森林との境界関係書類
- ・ 市長が必要と認める書類



※窓口で届出者の本人確認をします。

◆太陽光発電設備を設置する場合の林地開発の面積要件が変わります

森林に太陽光発電設備を設置する場合の許可の際に必要な開発面積の基準が変わります。

これまで

開発面積が**1.0haを超える場合**、林地開発許可が必要でした。



令和5年4月から

開発面積が**0.5haを超える場合**、林地開発許可が必要となります。



詳しくは、林野庁ホームページ、または笠間市森林整備で検索してください。※「笠間市森林整備」でweb検索☆届け出や許可を取得せずに伐採等を行うと、森林法に基づき行政処分や罰則が科されます。

●届け出・問い合わせ 本所 農政課（内線529）

**天狗の郷
バザール
de
いわま**

第2日曜日

🕒 4月9日（日）
午前9時～午後3時

📍 地域交流センターいわま「あたご」

📞 根本（TEL.090-3009-7883）

友部駅前フリーマーケット

第4日曜日

🕒 4月23日（日） 午前9時～午後1時

📍 地域交流センターともべ「トモア」まちの広場

📞 柏崎（TEL.090-1880-6317）

国産品なら 畳工房 **ニタイラ** 他社と比べて下さい
見積もり無料

周年セール 3月末まで
早めのご連絡を!!

全品
10%OFF

畳表替え ……4,500円～
襖張替え ……3,200円～
障子張替え(大)…2,300円税
アミ戸張替え(大)…2,500円込
◎オーダーカーテンもやっています
その他リフォームもご相談下さい。

笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

塗り替え・外装リフォーム専門店

外装ショールーム
OPEN!

地域密着!!

地元を支えられ
創業 **40年**

石岡市の
塗装屋さん **(有)中嶋塗装工業**

石岡本社 石岡市半ノ木14159-5 ☎0299-57-1641 住宅診断・お見積り無料

小美玉ショールーム 小美玉市羽鳥2727-11 ☎0299-57-2485 中嶋塗装工業 🔍検索

4/1から

ごみの分け方・出し方が 新しくなります

4月1日から、ごみの処理施設を環境センターに統一することに伴い、ごみの分別区分と収集体制の見直しを行います。
見直しにあたっては、ごみの減量化や資源化の促進、市民の利便性向上、収集の安全確保を主眼としました。

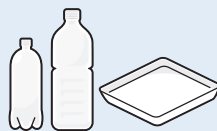
笠間地区にお住まいの方の変更点

(1) 祝日も収集します

- ・収集日が祝日の場合は翌日や翌週に振り替えて収集していましたが、4月1日からは祝日も通常どおり収集します（振り替えは行いません）。

(2) 集中集積所は廃止します

- ・ペットボトル、白色発泡トレイ、紙パック、古布は集中集積所で収集していましたが、4月1日からは可燃ごみと同じ集積所で収集します。



(3) びんの色分けを廃止し、缶と一緒に収集します（資源物1）

- ・缶とびんを別々に収集していましたが、4月1日からは一緒に収集します（市指定コンテナに缶とびんを一緒に入れてください）。
- ・透明、茶色、その他のびんを別々に収集していましたが、4月1日からは色分けをせず、全て「資源物1」として扱います。



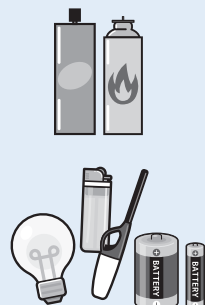
(4) 紙類は新聞紙、雑誌等、ダンボールを同じ日に収集します（資源物3）

- ・新聞紙、雑誌等、ダンボールを別々の日に収集していましたが、4月1日からは「資源物3」として同じ日に収集します（種類ごとに分けてヒモで十文字に束ねてください）。



(5) 有害ごみの取り扱いが変わります

- ・スプレー缶、カセットボンベは有害ごみとして収集していましたが、4月1日からは「資源物3」として収集します。
- ・電球は有害ごみとして収集していましたが、4月1日からは「不燃ごみ」として収集します（電球型蛍光灯は「有害ごみ」となります）。
- ・小型充電式電池（リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、モバイルバッテリー等）およびその使用製品（加熱式たばこ等）は収集していませんでしたが、4月1日からは「有害ごみ」として収集します。



(6) 粗大ごみ戸別収集の実施日が増えます

- ・粗大ごみの戸別収集は月1回の実施でしたが、4月1日からは週1回とし、第5週も実施します（事前の申し込みが必要です）。



REFORM RENOVATION

笠間市内の専門業者で安心
ご相談・お見積は無料です。

かさまリフォーム工房

お問合せ・ご相談は
笠間市商工会内 **0296-72-0844**

笠間市商工会 茨城県笠間市笠間1464-3 [受付時間] 平日 8:30~17:15

創業98年

トータルリフォーム

ふすま・障子・クロス・カーテン・網戸・ハウスクリーニング



嶋田 置店

ふるさと納税返礼品提供しています

置制作一級書技能士
職業訓練指導員
品質管理責任者

全国書産業振興会認定
置ドクター

嶋田 和也

〒309-1724

茨城県笠間市大古山72 TEL 0296-77-3091

○新しいごみの分け方・出し方のポイント（令和5年4月1日から）

このコーナーで案内する内容は、4月1日から実施されるものになります。3月31日までは、従来の分別区分・収集方法となりますのでご注意ください。

【可燃ごみに大きな変更はありません】

笠間・友部・岩間いずれの地区でも、可燃ごみの分別方法や収集日に変更はありません（ただし、使い捨てライターは有害ごみに変更となります）。これまで同様の方法で、集積所に出してください。



○新しい「ごみ処理ハンドブック」を配布しています

新しい分別方法や出し方を詳しく記載した「ごみ処理ハンドブック」を配布しています。ごみの分け方や、出す日などを確認してください。市役所、支所、公民館などの公共施設のほか、市内のコンビニエンスストアなどで配布しています。



友部地区にお住まいの方の変更点

（1）有害ごみの取り扱いが変わります

- ・使い捨てライターは可燃ごみでしたが、4月1日からは「有害ごみ」として収集します。
- ・小型充電式電池（リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、モバイルバッテリー等）およびその使用製品（加熱式たばこ等）は収集していませんでしたが、4月1日からは「有害ごみ」として収集します。

（2）粗大ごみ戸別収集の実施日が増えます

- ・第5週の粗大ごみの戸別収集は実施していませんでしたが、4月1日からは第5週も実施します（事前の申し込みが必要です）。

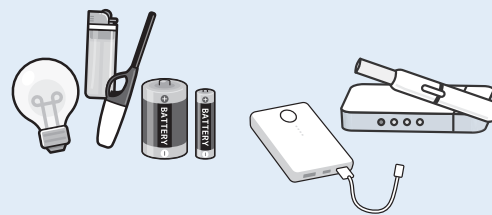


問 資源循環課（内線129）

岩間地区にお住まいの方の変更点

（1）有害ごみの取り扱いが変わります

- ・使い捨てライターは可燃ごみでしたが、4月1日からは「有害ごみ」として収集します。
- ・小型充電式電池（リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、モバイルバッテリー等）およびその使用製品（加熱式たばこ等）は収集していませんでしたが、4月1日からは「有害ごみ」として収集します。



市ホームページ

土地情報多数あります。

ノーブルホーム 友部店

住まいに関する事、お気軽にご相談ください。



☎ 0296-71-2177

□住所 / 笠間市鯉淵6528-75 □営業時間 / AM9:00~PM5:45 ※2022年1月撮影

うちの子「結婚」しないのかしら？

独身のお子様の結婚相談承ります



お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎ 029-353-8305

結婚相談所 ムスベル

人生100年時代の
「今のうち」の話

遺言 3

これまで相続や遺言について紹介してきましたが、あなたの財産を相続できる権利のある人について、改めて確認しておきたいと思います。

まず、配偶者がいれば必ず相続人になります。配偶者以外の方は、その次の順番として、第1順位が子(亡くなっている場合には孫)、第2順位が親(亡くなっている場合は祖父母)、第3順位がきょうだい(亡くなっている場合には甥姪)です。第1順位の人がない場合は第2順位の人に、第2順位の人もない場合は第3順位の人に、という順番で相続権が移ります。前述の親族がすでに亡くなっている場合、法定相続人がいないということになります。

法定相続人がいないうえに遺言もない場合、残された財産は、必要な手続きを踏んだうえで、国庫に帰属する、つまりは国のものになります。つい最近、相続人のいない遺産が2021年度は647億円だったことが報道されました。この金額は10年前の倍近くであり、この20年で6倍に増えているそうです(1月23日付、朝日新聞)。

ひとり身の高齢者が増えたこと、生涯未婚で過ごす人が増えたことが主な要因ですが、中には、せっかくの財産を希望する相手に相続させることができないケースもあるようです。

例えば、子の配偶者(嫁、婿)には相続権がありません。親やきょうだい、子がすでに亡くなっているが、嫁がいて長年世話になったという場合でも、嫁に相続権はありません。嫁が特別縁故者として財産分与の申し立てをすることはできますが、非常に煩雑で時間のかかる手続きが必要になります。

だからこそ、遺言が必要です。誰もが、自分の生活環境がいつどのように変わるかは予測できません。突然、遺言が残せないような状況になることもあります。いつかは作ろうではなく、今のうちに作ることが最も有効な手段と言えるでしょう。

本連載は、今回で終了となります。
1年間、ご愛読ありがとうございました。

問 地域包括支援センター TEL.0296-78-5871

エコフロンティアかさま監視委員会 実施日：1月26日

受入対象廃棄物の種類や処分の方法、受入基準について、事業団より説明を受けた。

受入対象廃棄物の種類

- ・ 破碎・溶融処理対象物と直接埋立廃棄物があり、破碎・溶融処理は、令和5年3月末で受入終了となる。
- ・ 感染性廃棄物および廃石綿等については、飛散を防ぐため密閉した状態で受け入れている。

受入・埋立基準の内容

- ・ 直接埋立廃棄物が金属等を含む場合の判定基準は、国が定める基準値より大幅に低い数値を独自基準とし、運用している。
- ・ 搬入事業者には、新規契約時と定期的に検査結果の提出を義務付けている。

廃棄物の分析結果

- ・ 抜き取り検査を行った結果、全ての試料(燃え殻(産廃)・ばいじん(産廃、一廃)・無機性汚泥(産廃))について、基準値を下回っていた。



問・申 資源循環課(内線129)

今月の委員会開催について ※書面開催の場合有

日時：3月30日(木) 午後2時～
場所：エコフロンティアかさま管理棟2階 多目的会議室(笠間市福田165-1)
傍聴申込期限：3月30日(木) 午前9時まで

内容：(1)前回会議録確認
(2)監視活動・意見交換等
(3)今後の監視活動計画(案)

ご自身の将来の年金について考えてみませんか？

将来の年金について不安はありませんか？学校の授業では年金制度について教えてくれませんか。みなさんの不安を解決するため茨城県社会保険労務士会では公的年金制度説明会を開催します。これを機に年金について勉強してみませんか？

テーマ：年金について知っておきたいこと
日時：令和5年3月25日(土) 13:00から
場所：地域交流センターともべ「Tomoa」コミュニティルーム
対象：65歳未満の方 先着20名まで
費用：無料



【申し込み】上記二次元コードの応募サイトからお申し込みください

茨城県庁生活協同組合指定店

マイホーム改善センター(株)

本社：ひたちなか市西大島3丁目4-20
TEL:029-274-5599
http://www.re-myhome.jp

増改築

家のリフォームはお任せ！

解体工事	屋根修理	水漏れ修理	コンクリートバス	塗装・防水	雨漏り修理	給湯器	キッチン	外壁塗装	白蟻駆除	外構フェンス	断熱・耐震	建具・扉	屋根葺き替え	アルミサッシ	便器・器具類	板金・雨樋	車庫・物置	リフト	床・壁紙替え	増改築
------	------	-------	----------	-------	-------	-----	------	------	------	--------	-------	------	--------	--------	--------	-------	-------	-----	--------	-----

創業45年

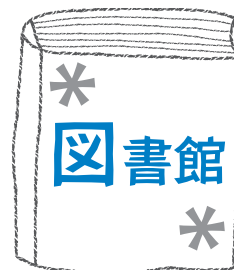
見積無料

家の事なら何でもご相談ください

かさま TEL.0296-72-5046 ツイッター @kasama_klib

ともべ TEL.0296-78-1200 ツイッター @tomobe_klib

いわま TEL.0299-45-2082 ツイッター @iwama_klib



書籍・CD・DVD

★笠間市立図書館休館について

図書館システム入替作業のため、3月22日(水)から4月5日(水)まで全館休館となります。

なお、図書館のホームページは3月20日(月)から4月5日(水)までアクセスできません。

★休館中はぜひ電子図書館をご利用ください

笠間市電子図書館は、笠間市立図書館に登録があり、笠間市に在住・在勤・在学の方がご利用いただけます。
※在勤・在学の方は、電子図書館の登録の手続きが必要です。

ご利用の際は、電子図書館のホームページへ直接アクセスしてください。

笠間市電子図書館URL：

<https://web.d-library.jp/kasama/>



おすすめコンテンツ

一般向け	
芥川賞候補傑作選 平成編1 1989-1995	鵜飼 哲夫/編
ニブ道	たかはし みき/著
茨城の怖い話 1	寺井 広樹/著
すっきりわかる東京ディズニーランド& シー最強MAP&攻略ワザ 2023年版	最強MAP& 攻略ワザ調査隊/著
歩くだけで効く！おさんぽ整体	小林 篤史/著

★笠間図書館

「子ども読書フェスティバル」開催！

日時：4月23日(日) 午後2時～3時

会場：笠間図書館 2階 ホール

参加費：無料

事前申込：不要

対象：幼児・児童

内容：笠間図書館では、子ども読書の日（4月23日）にちなみ、子ども読書フェスティバルを開催します。読み聞かせやペープサートなど、楽しいおはなしがいっぱいです。ご家族みなさんでぜひお越しください。



昨年の子どもの読書フェスティバルの様子

児童向け

絵本はたらく細胞3 はじめての敵！新型コロナウイルス	清水 茜/原作
勉強が好きになる (学校では教えてくれない大切なこと)	入江 久絵/マンガ・イラスト
幻獣最強王図鑑	健部 伸明/監修
ようかいとりものちよう1 さらわれたのっぺらぼう	大崎 悌造/作
だれもしらない図書館のひみつ	北川 チハル/作



各館の行事予定



かさま

◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)

4月 7日(金)、4月21日(金)

◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)

4月 9日(日)〈箱田エプロン・ママーズ〉

4月16日(日)〈たんぼぼ〉

4月23日(日) 子ども読書フェスティバル

ともべ

◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)

4月20日(木)

◆ギャラリー

◇4月18日(火)～4月30日(日)

「絵画・写真展示」虹の会

いわま

◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)

4月13日(木)

*場所：岩間子育て支援センター くりのこ

◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)

◇おはなしのとびら

4月 8日(土)〈めだかクラブ〉

4月22日(土)〈めだかクラブ〉

※各館の行事は、新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止となる場合があります。

Face to Face

笠間市に観光に訪れた外国人に お話を伺いました。

笠間市に観光に訪れた外国人に登場してもらい、訪れたところ、笠間市の地域の人との交流、ランチやカフェで食べた笠間のおすすめ料理、お土産のこと、将来行ってみたい観光地などを語ってもらいます。



(左から) マシュー、マリア、アリサ、ジョシュア

笠間市に観光に訪れた外国人

マシュー ウィルソンさん
マリア ラウラ バルデスさん
アリサ リッシェル マイヤーズさん
ジョシュア フランクリン マイヤーズさん

出身地：アメリカ テキサス州 ロボック市

現住所または宿泊地：笠間市

観光したところ：春風萬里荘

I は国際交流協会の聞き手
F は外国人の声です。
では、さっそく始めましょう。

- I 皆さん、笠間によろこ！今日は4人で来たのですね。
- F そうです。リーダーのマリアは大学を卒業しています。みんな同じ大学の仲間です。
- I 皆さん、笠間は初めてですか。
- F マリアは2回目です。最初に来たのは東日本大震災の翌年(2012年)の冬で、母親と宮城県七ヶ浜にボランティアに来た時に笠間にも立ち寄りしました。春風萬里荘にも来ましたが、雪が積もっていてとてもきれいでした。
- I 今日は紅葉が見頃ですが、いかがですか。
- F とてもきれいですね。また、ここは静かですね。春風萬里荘のおすすめの季節はいつですか。
- I 私は春の桜の季節が好きです。春風萬里荘では桜を見ながらお弁当を食べることができます。
- F 桜を見ながらお弁当を食べるのは素敵ですね。お弁当は和食ですか。
- I 必ずしも和食ではありませんが、和食のお弁当が多いです。
- F 和食はユネスコ無形文化遺産ですからね。私たちが今日、春風萬里荘で幕の内弁当を食べるのとても楽しみです。
- I 幕の内弁当を食べた後は、庭を散策して、母屋を見学するのをおすすめします。茶室や座敷から石庭も見学できますよ。
- F ぜひ散策してみます。ここでは抹茶もいただけますか。
- I はい、抹茶とお菓子をいただけます。
- F お菓子を先に食べて、その後抹茶を飲むと聞いたことがあります。



春風萬里荘の庭園にて

- I 茶会の席ではその順に出てきますが、ここでは順番を気にせず楽しんでください。
- F お茶碗は北大路魯山人の作品ですか。
- I いいえ、魯山人の作品ではありません。春風萬里荘は魯山人にゆかりのある建物ですが、抹茶碗は笠間焼です。魯山人の作品は展示室でご覧いただけます。レプリカ作品を購入することもできます。
- F 日本はテクノロジーがあっても、伝統を大切にしている良いですね。
- I 似たようなところですか。
- F 例えば茶室で炭を使ってお湯を沸かすところです。現代の技術があっても昔の方法も大切にしているところが素晴らしいです。今日は日本の伝統文化の勉強が出来て素敵ない日になりました。
- I 皆さん、楽しんで散策してください。

HOT PEOPLE

3 フランスの俳優 ジャン・レノさんが笠間に来訪

12/6

俳優のジャン・レノさんが、笠間日動美術館を訪れました。ジャン・レノさんは、12月5日に都内で行われた社会貢献活動を軸としたチャリティーイベントに参加するために来日。笠間には、観光で来訪されました。

美術館では、長谷川智恵子副館長の解説を聞きながら作品を鑑賞していました。

写真の撮影にも快く応じてくれて、とても気さくな方でした。



(写真中央) 作品を鑑賞するジャン・レノさん

1 「シルバーリハビリ体操3級 指導士」13名を養成

11/11

シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座が行われ、1級指導士の協力のもと新たに13名の3級指導士が養成されました。

シルバーリハビリ体操は、誰もが気軽に通える地域の公民館などで、介護予防や認知機能の向上を目的として、指導士を中心に実施しています。みなさん、ぜひシルバーリハビリ体操教室にご参加ください。



1級指導士と受講者の皆さん

4 笠間中生徒が シトラスリボンを配布

12/4

茨城BACK BONEのホームゲームが行われた道の駅かさまで、笠間中学校の生徒の皆さんがシトラスリボンを配布しました。

シトラスリボンとは、コロナ禍による差別や偏見をなくすための象徴。

リボンは、総合的な学習の時間に全校生徒が、これからの未来が明るいものになるようお願いを込めて作成しました。



道の駅かさまの来場者に配布しました

2 茨城BACK BONEの 公式戦を開催

12/4

東京2020オリンピックの公式種目となった3人制バスケットボールのプロリーグ「3×3 S LEAGUE」のラウンド12(公式戦)が、道の駅かさまで行われました。

県内には茨城ロボッツと茨城BACK BONEの2チームのプロバスケットボールチームがありますが、3人制の茨城BACK BONEは初のホームゲーム開催となりました。

スピード感あふれる3人制バスケの迫力あるゲームが、道の駅かさまを訪れた観光客の注目を集めていました。



茨城BACK BONEの試合の様子
(茨城BACK BONEの選手は写真左)

7 笠間台湾交流事務所が表彰を受けました

12/20

笠間台湾交流事務所が台湾の行政院農業委員会農糧署（日本の農林水産省に相当）から表彰を受けました。

市では2019年に農糧署と「食を通じた文化交流と発展的な連携強化に関する覚書」を締結し、学校給食へ台湾産果物の提供を行ってきました。

その取り組みは、県内の複数の自治体に参加するまでに拡大し、市内スーパーで台湾の果物を販売するなど、日本における台湾産果物の知名度向上や販路拡大への貢献が評価され、今回で4度目の受賞となりました。



(左から) 行政院農業委員会農糧署 胡署長、笠間台湾交流事務所 木下さん

5 年始に向けて門前通りを大掃除

12/15

笠間稲荷神社への初詣客を気持ちよくお出迎えするため、笠間稲荷門前通りの商店の皆さんが、通りの清掃を行いました。

水を撒きながら、デッキブラシで石畳の道路をゴシゴシと清掃し、通りはとってもきれいになりました。



清掃する笠間稲荷門前通りの商店の皆さん

8 県民駅伝で笠間市役所チームが3位

12/10

第39回茨城県民駅伝競走大会が笠松運動公園陸上競技場（水戸信用金庫スタジアム）内の周回コースで開催され、笠間市からは、職域対抗の部に笠間市役所チームと笠間市消防本部チーム、市町村対抗の部には選抜された選手で構成された笠間市チームが出場。

職域対抗の部では、チームワークを発揮した市役所チームが堂々の3位。市消防本部チームも5位となりW入賞を果たしました。



職域対抗の部3位の笠間市役所チーム

6 常磐大学生との市政懇談会を開催

12/12

常磐大学で、市長と学生が笠間について語り合う市政懇談会を開催しました。

当日は行政に関心のある常磐大学生20名が参加し、学生の視点からさまざまな課題について、市長と話し合いました。いただいた意見は、今後の市政に活かしていきたいと思えます。

学生の皆さん、ありがとうございました。



市政懇談会に参加した常磐大学生の皆さん

9 宍戸小学校にイルミネーションが飾られました

12/30

宍戸小学校が令和5年度に創立150周年を迎えることから、「宍戸おやじの会」の皆さんによりイルミネーションが学校に飾られました。

コロナ禍であっても、地域に癒しと活力をもたらし、子どもたちにも心身ともに健康に成長してほしいという思いを込めて設置したとのことです（設置期間：12月30日～1月8日）。



イルミネーションを準備する「宍戸おやじの会」の皆さん

スポット ライト!

昭和初期の陶芸家「塙彰堂」

今回、笠間焼250年を記念するとともに、日本遺産「かさましこ」のストーリーの軸である笠間焼にフォーカスし、歴史的な観点から陶芸家としての輝かしい受賞歴と功績を持つ、昭和初期を生きた「陶芸家・塙彰堂」にスポットライトを当てます。



塙彰堂（本名塙好）は、明治30年12月、西茨城郡大原村（旧友部町）で生まれ、笠間の西茨城第一高等小学校を卒業した後、窯業の仕事を目指し、西茨城郡立笠間陶器伝習所に入所しました。その後、来栖陶器合資会社などを経て、大正7年、西茨城郡所より母校でもある郡立笠間陶器伝習所の技術員の嘱託を受け、陶工を目指す人を指導しながら、自らも陶芸をより高い美術品にするため築窯し、研究に励みました。

大正12年、元の郡立工業講習所跡の窯をゆずり受けて独立し、制作にあたりました。その頃、陶芸家である板谷波山の門下生となり、陶号を「好山」としました。

昭和5年、笠間焼陶器品評会で3等賞を受賞。この作品から、笠間焼は美術品として脱皮し、その後の発展につながることを示唆したものとなりました。

昭和9年、第3回茨城工芸展で県賞を受賞。昭和10年には第97回日本美術協会展で銅賞を受賞しました。この協会には、県内陶芸家の中で波山のほかに入選者がいなかったため、「波山に次ぐ陶芸家の誕生」と高い評価と注目を集めました。

昭和17年、第7回茨城工芸展で再び県賞を受け、昭和18年、第6回新文展で「彰堂」と号して初入選。これは、笠間の土を使った作品で、いはらき新聞等がその快挙を報じました。昭和21年、日展となって第1回展が開催され、再び入選しました。

その後、波山の指導のもと新たに窯を築き（桜窯）、いよいよ本格的な築窯製品を出そうとした矢先、昭和22年1月、49歳で急死しました。

孫の塙章一さんによると、窯に焼き物をセットし火入れをする直前に、志半ばで亡くなったそうです。その無念を晴らすため、作業を引き継ぎ、窯に火を入れ焼き上げ、思いをつないでくれた同志がいたと言います。

章一さんは、「彰堂は、生前にたくさんの人とのつながりや支援があったからこそ、数々の栄誉を手にすることができたし、中でも、地域の人を育てる気風の後押しされて、頑張ることができたと思います」と話してくれました。

彰堂の受賞は、焼き物を通して人と人との思いをつないでできた彰堂の感謝の賜物なのかもしれません。

参考文献：笠間市史(下巻)



てつゆうがんりんちやいれ
鉄釉文琳茶入



かえるれんようしよくだい
蛙蓮葉燭台

3 市内2団体が「花いっぱい運動 定着化促進事業『認定証』」を 受けました

12/1

「令和4年度花いっぱい運動定着化促進事業」の認定証交付式が、茨城県水戸生涯学習センターで開催され、市内からは「大田町寿会」と「旭町西区会」が認定団体となりました。

花いっぱい運動定着化促進事業は、チャレンジいばらき県民運動などが主催。環境美化意識や自然を愛する感性を育むとともに、花壇づくりを通して地域コミュニティの再生・活性化に取り組んでいる団体や学校を支援しています。

今回認定された2団体は、どちらも地区内の花壇整備などを継続的に行っていて、地域での取り組みが高く評価されました。



大田町寿会は水戸地区の高齢者クラブです



旭町西区会はJR岩間駅西側に位置する行政区の団体です



1 サイクルフェスRIDE in 笠間 2022を開催

11/26

「サイクルフェス」として2つのイベントが開催されました。「陶の里ポタリング」では1時間ほど自転車で市内を巡った後、車での移動に切り替え、その後陶芸体験などを楽しみました。

また、笠間中央公園で行われた「スポーツ&モビリティフェス」では、BMXやキックボード体験、ふれあい動物園、プロバスケットボールチーム「茨城BACK BONE」によるエキシビションなどのイベントが行われ、訪れた皆さんは元気にフェスを楽しんでいました。



「陶の里ポタリング」を楽しむ皆さん

4 地元に想いを届ける 「私の地元応援募金」を いただきました

12/9

明治安田生命保険相互会社から508,500円の寄附をいただきました。

3年目となるこの寄附は「豊かな地域社会づくりを応援するために」と、明治安田生命従業員の皆さんの募金と会社からの寄附として行われている「私の地元応援募金」としていただいたものです。

寄附金はパラスポーツ啓発事業に活用させていただきます。



(左から) 山口市長、明治安田生命保険相互会社水戸支社 中平支社長

2 子どもたちのための寄附を いただきました

12/7

笠間市ががんばる企業応援連絡会の会員である有限会社三共金属工業所から、笠間市社会福祉協議会に対して寄附をいただきました。

同社は「子どもたちのために」と毎年寄附をされており、鈴木社長は「笠間市内の企業として役に立ちたいという思いがあります。支援の必要な方に役立ててください」と話されました。

寄附はご意向に沿って活用される予定です。



(左から) 有限会社三共金属工業所 鈴木社長、笠間市社会福祉協議会 松田事務局長

7 スマホでのキャッシュレス決済を学びました

12/15

笠間市立公民館が主催する「かさま志民大学」のデジタルコースで、「スマホでキャッシュレス決済」の講座が開催されました。

「キャッシュレス決済って何だろう」そのような疑問を少しでも解消できるよう、便利でお得な使い方や仕組みを学びました。

社会全体でデジタル化が進んでいます。市では、今後もデジタル活用の支援に取り組んでいきます。



講師から説明を受ける受講者

5 「かさま音楽フェスタ～奏～」開催

12/11

「かさま音楽フェスタ～奏～^{かざま うつの こうへい}上野耕平サクソフォン・リサイタル」が笠間公民館で開催されました。

上野さんは、ピアニストの高橋優介^{たかはしゆうすけ}さんとともに登壇。ソプラノサクソフォンによる「G線上のアリア」やアルトサクソフォンによるリード作曲の「バラード」を演奏。上野さんは「茨城の田舎の風景を感じさせる曲。山の向こうに日が暮れていくような感じ」と茨城をイメージした演奏を披露しました。

サクソフォンの調べが笠間の空に響きわたり、訪れた市民を音楽のとりこにしているようでした。



演奏する上野さん

8 年末も安全で安心な地域づくりを

12/16

年末の犯罪抑止活動（12月17日から31日まで）に伴い、年末特別警戒防犯パトロール出発式が行われました。

出発式には笠間地区防犯協会をはじめ、笠間警察署や防犯関係団体約70名が参加。市役所本所前で行的された出発宣言後、パトカーや青色パトロール車がパトロールに出発しました。

年末のパトロールありがとうございました。



市役所本所前での出発式の様子

6 陣羽織をまとい 義士に思いを馳せる

12/14

「忠臣蔵」で知られる赤穂義士のうち3名が笠間藩出身であることから、笠間市にも縁の深い吉良邸討ち入りの日に、笠間稲荷門前通りを中心に義士パレードが行われました。

陣羽織をまとった笠間義士会の皆さんや一般参加者など38名が、笠間稲荷神社から大石邸跡までを練り歩き、赤穂義士に思いを馳せました。



赤穂義士に扮して通りを練り歩く参加者

11 五平のワーホイ祭り！

1/7

五平地区（鯉淵）で3年ぶりにワーホイ祭りが行われました。

竹やワラで櫓を組んで正月飾りやしめ縄と一緒に焚き上げるこのお祭りは、地域によって呼び名が異なり、「どんと焼き」と言うところもあります。

高く上がる火柱に五穀豊穡を願い、篠にさした餅をこの炎で焼いて食べ、一年間の無病息災を願います。

晴れ渡る冬空の下、参加した皆さんは、久しぶりの「まつり」を笑顔で楽しんでいました。



焚き上げの様子

9 ポレポレにデジタルサイネージを設置

12/20

市と株式会社サイネックスは、官民協働の取り組みとして、笠間ショッピングセンターポレポレシティにデジタルサイネージを設置しました。

行政情報や観光情報などを、多くの方が集まる商業施設で発信し、市民の皆さんへの情報発信をさらにすすめます。

また、地域事業者の広告も発信することで、地域経済の活性化にもつながります。

ポレポレでお買い物の際は、ぜひご覧ください。



ポレポレシティ1階セントラルコート脇に設置

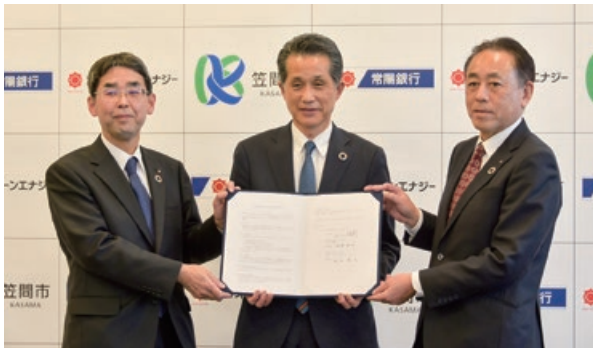
12 脱炭素の取り組みを加速

1/12

笠間市・株式会社常陽銀行・常陽グリーンエネルギー株式会社は、地域脱炭素の早期実現を目指した公民連携協定を締結しました。

市は、令和2年7月に「プラスチックごみゼロ宣言」を行い循環型社会の実現に向けた取り組みを、令和3年4月には「ゼロカーボンシティ宣言」を行い環境先進都市を目指した取り組みを進めています。

今後、3者それぞれの知識や技術を組み合わせ、2050年カーボンニュートラルの早期実現を目指します。



(左から) 常陽グリーンエネルギー株式会社 池田重人取締役社長、山口市長、株式会社常陽銀行 秋野哲也取締役頭取

10 地元の食に触れる米粉パン登場

10/25・12/20

「地元のおいしさを知ってほしい!」そんな想いから、笠間産のお米を使った米粉パンが、ともべ・くるす両保育所のおやつに登場しました。

市内にある「森の石窯パン屋さん」が製造した米粉パンに、1回目はみたらしのたれを、2回目は笠間栗ファクトリーの栗ペーストに生クリームを混ぜた特製マロンクリームを挟み、おやつに食べました。

子どもたちは「おいしい」「また食べたい」と、笑顔いっぱいに感想を話してくれました。



米粉パンを食べる子どもたち

HAPPY BIRTHDAY



はじめての 1歳 お誕生日



みんなを
笑顔にしてくれて
ありがとう♡

よしの はるか
1月生まれ **吉野 晴香ちゃん**

しゅんいち まりこ
父：峻一さん 母：万里子さん
けんたろう 姉：ちひろちゃん
かつも ともや
兄：勝哉くん 兄：友哉くん



これからも
素敵な笑顔を
沢山みせてね！

まつむら ひろし
1月生まれ **松村 宙くん**
ともこ
母：知子さん

たくさん笑って
過ごそうね！



おせ とあ
1月生まれ **小瀬 叶采ちゃん**

たかひろ あずさ りゅうせい
父：貴大さん 母：梓さん 兄：立晟くん



これからも
元気に育ってね！

すずき くおん
1月生まれ **鈴木 玖苑くん**
けいた ちひろ
父：敬太さん 母：千尋さん

楽しい毎日を
ありがとう☆



いっぱい食べて、
遊んで、寝て、
大きくなってね！

とみた いおり
1月生まれ **富田 一青璃くん**
じゅりな
母：樹梨菜さん



かしわざき いつき
1月生まれ **柏崎 一喜くん**

みさと えみり ともかず
母：美里さん 姉：咲里ちゃん 父：智一さん

はじめてのお誕生日について

こちらのコーナーでは1歳のお誕生日を迎えたお子さんの写真を保護者の皆さんからご提供いただき掲載しています。写真の提供方法につきましては、毎月保健センターで行う一歳児相談のご案内と合わせて通知します。

問 秘書課 (内線225)

〔第52回〕
笠間

つつじの彩り、かさまの春

つつじまつり

2023.4/15(土)▶5/7(日)

8:00-18:00

〈会場〉茨城県笠間市 笠間つつじ公園

〈アクセス〉JR水戸線笠間駅よりタクシー約10分
JR常磐線友部駅より「かさま観光周遊バス」にて約15分「日動美術館」下車、徒歩約10分
〈お問合せ〉(一社)笠間観光協会 tel.0296-72-9222 <http://www.kasama-kankou.jp/>

人口と世帯数

常住人口2.1 現在
() 内は前月比較

●人口：71,783人 (-118人) ●世帯数：29,463世帯 (-7世帯)
男：35,174人 (-48人) ●1月の出生数：22人
女：36,609人 (-70人) ●1月の死亡数：122人

※令和2年国勢調査の確定値が公表されたので、数値を更新しています。

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問い合わせは秘書課(内線225)まで。

○市ホームページでは、行政・災害などの
さまざまな情報をお届けしています。

<https://www.city.kasama.lg.jp/>



令和5年3月2日発行



広報かさまがスマート
フォンで読めます



マチイロ



ebooks

